



# 3月園だより

令和6年3月1日  
第三ひもんや保育園園長

桃の花が満開を迎え、園庭の桜のつぼみが大きくなってきました。芽吹き瞬間を今か今かと待っているようです。そんな様子子どもたちの姿と重ね合わせてみています。いよいよ今月は卒園式を迎えます。今年度は3歳児クラス、4歳児クラスが入れ替えて参加しプレゼント交換や歌を通じて「ありがとう」という気持ちを伝えたいと思います。5歳児クラスを送り出す寂しさ、新しい出会いが待っている嬉しさ、様々な感情が沸き上がってきますが、一日一日を大切に子どもたちと過ごしていきたいと思います。先日5歳児クラスが大岡山小学校との交流会に参加しました。1年生とペアを組み学校探検や昔遊びを一緒に楽しみました。教室では道具箱を見せてもらったり、教科書やタブレットが入ったランドセルを実際に背負い重さを体験させてもらいました。「重たくない？大丈夫？」と優しく声をかけてもらうと「うん、大丈夫だよ」と嬉しそうです。別れる際には「小学校は楽しいよ」「楽しみに待っているからね」と声をかけてくれました。「ありがとう。待っててね」と、どの子も期待に胸を膨らませ、大きくなる喜びを感じていることが伺えました。その姿に頼もしさを感じると共に心も体も大きく成長したのだと実感します。先月の懇談会では、お忙しい中ご参加頂き誠にありがとうございました。日頃子どもたちが楽しんでいる遊びを体験して頂き、保護者の方々の笑顔を見ることが出来職員一同嬉しく思います。またフリートークではご家庭でのお子様の様子やお悩み、保護者同士のアドバイスなどを伺い充実した時間となりました。この一年無事に保育を進めてこられましたのも保護者の皆様のご理解とご協力、温かな励ましの賜物と深く感謝申し上げます。今年度も残りわずかとなりましたが、子どもたちの気づきに沢山共感していきながら安心・安全な保育を行って参りたいと思います。

## 3月の予定

卒園式（5歳児）

お別れ遠足（3・4・5歳児） 碑文谷グラウンド

5歳お別れ遠足（5歳児） 林試の森公園

移動日（新クラスで過ごします）

身体計測（全園児）

お別れ会（全園児）

避難訓練（全園児）



子どもとの関わりを通して ～副園長～



乳児クラスと3歳児クラスは、園庭や散歩に出かけるとき玄関を使用するようになり、子どもたちの楽しそうな声が事務所にも聞こえてきます。乳児クラスの子もたちが階段から降りてくるところが事務所から見えるので、降りて来るのを待ち「おはよう」と声をかけると「おはよう」と返してくれたり、0歳児クラスの子は、深々とお辞儀をして挨拶してくれます。「今からお庭に行くのね。いってらっしゃい」と手を差し出すと、ハイタッチをしてくれ「いってきます」というように返事を返してくれ笑顔で出かけていきます。

1歳児クラスの子は靴がなかなか履けず困っている姿がありました。「上手く履けないのね。先生が手伝ってもいいかな」と声をかけてみると、少し考えて「うん」と靴を差し出してくれました。靴を履くのを手伝い無事履くことができ「靴履けたね」と声をかけると、嬉しそうに皆と園庭へと向かうことが出来ました。遊び終えて玄関から戻ってくると、「ただいま」と元気な声が聞こえてくるので、事務所から出て子どもたちを迎え「おかえり」と声をかけると「お庭で遊んだんだよ」と教えてくれます。子どもたちの会話や姿から「たくさん遊んできたよ」というような満足した様子が伺えます。玄関でのやりとりはほんの一瞬ですが、子どもたちが気持ちよく遊びにむかえるように関わったり、事務所の存在が少しでも心のよりどころとなり安心して過ごしていけるように、一人ひとりの子どもたちと向き合っていきたいと思います。



# こんなに大きくなりました



## ありんこ組



鳥がいる

まって～

公園内では保育士の存在を意識しながら、自由に探索を楽しめるようになりました。途中で石や葉っぱなどを発見すると「あった」と友達にも見せ、チョンと触ったり微笑んだりしながら楽しむ姿が見られるようになってきました。



## みつばち組



見て。石がひかっている

ほんとだ。すご

水に濡れた石が陽を浴びると光って見えることを発見し、思わず友達に報告しています。大好きな友達と一緒に見つけた喜びを味わうことでますます楽しさが増すようになりました。



## ちょうちょ組



いいよ

これかして

友達と同じ空間で遊ぶ姿が増えてきました。自分の思いや要求を言葉で伝えられるようになり、保育士や友達と簡単な言葉でやり取りをして楽しんでいます。



## とんぼ組



ここに付けてみようか

いいね。やってみよう

自分のアイデアだけでなく、友達にやり方を聞いたり、同じものを一緒に製作して遊ぶなど、相手の言葉に耳を傾ける姿が増えてきました。友達と協力して遊ぶことが楽しいと感じられるようになっています。

## てんとうむし組



りんごどこだ

りんごあった



今までは保育士が読み手になっていましたが、一人の子が絵の名前を言い他の子がカルタを取って遊ぶようになってきました。友達とやり取りをしながら遊ぶことを楽しんでいます。

## かぶとむし組



お手伝いするね



よいしょよいしょ

自分より小さなクラスの友達に親しみを持って関わる姿が多く見られるようになりました。「どうしたいの?」「これが終わったら帰ろうね」など相手の気持ちに寄り添った声かけをして優しく接する姿が頼もしいです。